

わいわい三水会 1月号

編集責任者 山口 雄三
(文面・写真 藤本・増井)

7回目となる第一ブロック「新年会」は、会場を昨年までのメルパルク松山から文教会館に移した。昨年は41名の参加があり、3時間の楽しい宴であった。本年度は、時期的に風邪などの流行と重なり、予定していた方々が欠席するなどで28名の参加となった。現職の先生方11名、他ブロック（湯築支部、久米支部）より3名、OB会員14名。午後6～8時半までと時間は短くなったが、酔いの回ってきた頃には、テーブルを離れていくつもの輪ができ、大いに盛り上がった。

八坂支部の青野郁恵先生の司会進行で開会挨拶、OB代表挨拶、現職代表挨拶と続いた。現職代表の八坂支部・砂田孝夫校長先生からは、目前に迫ってきた教育課程改定の話もあり、小学校での英語学習の導入など、新しい取り組みについても紹介して頂いた。

そのあと、本日の目玉である第一ブロック活動（通称「わいわい三水会」～毎月第三水曜日の定期的な活動）の一端を、八坂支部・渡部英綱先生がパソコン映像で紹介。3月実施の「松前町文化財めぐり～義農作兵衛公園を中心に～」から11月の「四国中央市の紙産業の歴史めぐり」までを（20分に編集）参加者の皆さん皆さんに見て頂いた。



5月半日研修（大川嶺・山つつじ）

味酒小学校、石丸誠司校長先生による乾杯の音頭のあと、楽しみにしていた歓談に移る。40分程度過ぎた頃を見図って、「自己紹介」がスタート。一人一分以内との条件付きでテーブル順に進んだ。氏名・所属のみで終わる方、顔を赤らめて一分ギリギリまで熱く語る方など様々であった。司会者の巧みなリードで予定時間内で終了する。出席者の皆さん方の信条や生活の一端を垣間見た。



8月小旅行（南予・石垣の里）

終了の午後8時30分までい回ったり、親しい面々がグル談が続いた。予定時間よりもその後、二次会に足を運ぶ面々



はオープン。各テーブルを回りながら酒をつづき語り合ったりと、にぎやかな歓少々遅くなったが、楽しかった新年会も終了。もおられた。

11月小旅行（四国中央市・紙博物館）



2月のお知らせ

日時 2月20日（水）
10:00～文教会館2F
議題 平成31年度の活動計画の立案

